

1. 安全管理及び運行管理

(1) 責任者

	氏名	役職	講習会修了日
安全管理責任者	〇〇 △△	事業本部長	〇年×月□日
運行管理責任者	△△ 〇〇	運送業務課長	〇年×月□日

(2) 運搬容器の維持管理

①運搬容器の検査

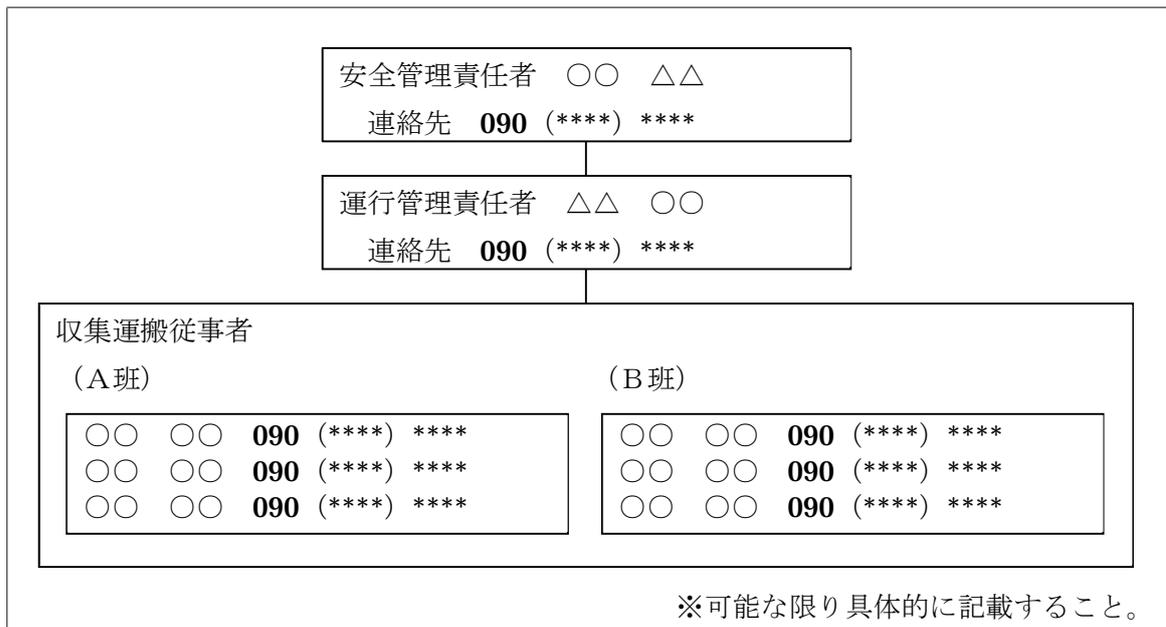
別紙、検査証のとおり。

②維持管理方法

- 1 収集運搬従事者は、使用の都度、運搬容器に異常がないことを点検する。
- 2 運搬容器の所有者は、運搬容器の運用、検査及び修繕結果等の維持管理内容を記録し、5年間保管する。

※許可更新時には、維持管理内容の記録を添付すること。

(3) 安全管理体制



(4) 運行管理体制

①使用機器

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（J E S C O）が指定するGPS（全球測位システム）を用いた連絡通信システムを使用する。

②収集運搬の状況管理、位置確認方法

- 1 車両運行状況発信装置および運行状況管理設備を設置する。
- 2 次の発信装置を設置する。
衛星通信設備、GPS（全球測位システム）、加速度センサー

③緊急時の連絡方法

収集運搬従事者は警察署・消防署へ通報するとともに、安全管理責任者へ連絡する。
連絡を受けた安全管理責任者は自治体等関係各機関又は担当者に連絡する。

(5) 教育実施計画

実施頻度	3ヶ月に1回程度開催
実施概要	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターの講習会テキストにて講義
実施者（講師等）	安全管理責任者 ○○ △△
対象者	収集運搬従事者、契約担当者

